



南高SSHだより

第11号
H27.3.2
新潟南高等学校
SSH部発行

第4回 北東アジア環境・エネルギーシンポジウム



が開催されます！



参加校

- コムソモリスク・ナ・アムール市 第45中学校 (ロシア)
- ハバロフスク市環境・生物青少年教育センター (ロシア)
- ハルビン市第73中学 (中国)
- ソウル市ソウル高等学校 (韓国)
- 山形県立米沢興譲館高等学校 (日本)
- 福島県立会津学鳳高等学校 (日本)
- 新潟県立新発田高等学校 (日本)
- 新潟県立長岡高等学校 (日本)
- 新潟県立柏崎高等学校 (日本)
- 新潟県立新潟南高等学校 (日本)

- 3月19日(木) **環境研修** 福島潟で施設見学・自然観察 (希望者)
歓迎レセプション 夜、新潟会館 (海外生徒とホストファミリー)
 3月20日(金) **交流会** (午前) 海外の生徒が授業に参加します。
リハーサル (午後) 練習・準備
 3月21日(土) **北東アジア環境・エネルギーシンポジウム**

場所 新潟ユニゾンプラザ 英語で行われます。参加自由・入場無料

日程 9:30~ 受付

10:00~10:15 開会式

10:15~12:00 研究発表

12:00~12:40 昼食

12:40~13:40 ポスター発表

13:40~14:40 基調講演

「ネイチャーテクノロジーによる未来材料の創出」

山内健先生 (新潟大学工学部教授)

14:50~15:50 パネルディスカッション

テーマ「自然に学ぶ」 生徒による意見交換

15:50~16:05 閉会式

ホームステイ 3月19日(木)夜~21日(土)朝 (各ホストファミリー)



参加校・市の紹介



コムソモリスク・ナ・アムール市第 45 中学校 (ロシア) 《女子 1 名》

コムソモリスク・ナ・アムール市は、ロシア、ハバロフスク地方、アムール川沿いにある、人口約 28 万人の港湾・工業都市です。ハバロフスク市から約 356 km 離れ、航空機製造工場で有名です。新潟県の加茂市と友好都市の関係にあります。



ハバロフスク市環境・生物青少年教育センター (ロシア) 《女子 1 名》

ハバロフスク市は、人口約 58 万人、アムール川沿いにあります。ハバロフスク地方の中心として、工業、林業、鉄道、教育・研究、文化などの拠点となっています。新潟市とは昭和 40 年(1965)に姉妹都市となり、交流を深めています。



ハルビン市第 73 中学 (中国) 《男子 1 名、女子 1 名》

ハルビン市は中華人民共和国黒竜江省の中心都市で、総人口約 1 千万人の大都市です。市街地はロシアの影響を色濃く残しています。新潟市とは昭和 54 年(1979)に友好都市となり、交流を深めています。



ソウル市ソウル高等学校 (韓国) 《男子 3 名》

韓国の首都、ソウル市は人口約 1 千万、古くから王都として栄えてきました。ソウル高校は 1909 年設立の歴史ある公立の男子校で、多くの人材を輩出しています。『山月記』で有名な中島敦も同校出身です。今回はじめてこのシンポジウムに参加します。



山形県立米沢興譲館(コウジョウカン)高等学校 (日本) 《男子 7 名》

米沢藩、上杉鷹山により設立された藩校「興譲館」の流れを受け継ぐ伝統校です。男女共学、全校生徒約 600 人。平成 14 年(2002)より SSH の指定を受け、活発に活動しています。今回はじめてこのシンポジウムに参加します。



福島県立会津学鳳(ガクホウ)高等学校 (日本) 《男女 3 名》

城下町、会津若松市にあり、大正 14 年(1925)女学校として開校した伝統校です。現在は男女共学、全校生徒約 700 人、総合学科、中高一貫校です。2014 年より SSH の指定を受け、活発に活動しています。このシンポジウムには第 1 回目から参加しています。



新潟県立新発田高等学校 (日本)

明治 29 年(1896)創設の伝統校です。平成 25 年(2013)に SSH の指定を受け、マレーシア・韓国研修など、活発に活動しています。



新潟県立柏崎高等学校 (日本)

明治 33 年(1900)開校の伝統校です。平成 20 年(2008)より SSH の指定を受け、韓国の学校と交流するなど、活発に活動しています。



新潟県立長岡高等学校 (日本)

明治 5 年(1872)設立の長岡洋学校の流れを受け継ぐ伝統校です。平成 14 年(2002)から 3 年間、新潟県で最初に SSH の指定を受けました。平成 25 年(2013)に再び SSH の指定を受け、活発に活動しています。

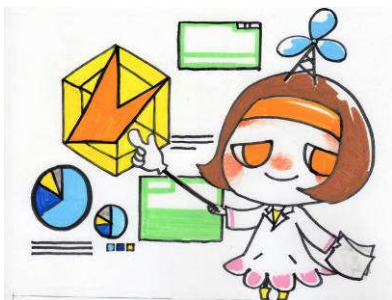


新潟県立新潟南高等学校 (日本)

本校は昭和 14 年(1939)、新潟市立中学校として開校しました。平成 15 年度(2003)に SSH の指定を受け、以来、課題研究、アメリカ研修、北東アジア環境・エネルギーシンポジウムなど、全国的に見ても活発な活動をしています。

※ 講師・アドバイザーの山内健先生(新潟大学工学部教授)のアシスタントとして、ドイツ出身の男性とシリア出身の女性(新聞でも紹介されました)の 2 人の留学生も参加します。

☆ 本校美術部 1 年生のみんなが創作してくれた、イメージキャラクターです。



ふーかちゃん → 風、皆のお姉さん



バーンくん → 火力、表とかグラフをまとめるのが上手い。



リマスパンダくん → リトマス紙のやくわりをする。頭がいい。



れいにーくん → 水



ハバロフスク市



ハルビン市聖ソフィア大聖堂



ソウル市景福宮



会津若松市鶴ヶ城



きゅう → 光・電気、末っ子